

自治会通信 5月号

2014年(平成26年)5月3日 発行

発行所:浦添グリーンハイツ自治会

発行者:自治会長 与那嶺 光國

電話/FAX: 874-5977

防犯灯不良の連絡先

公民館事務室

☎874-5977

留守電対応有

定期総会 新自治会会長に与那嶺光國氏! ~全役員も承認、船出に祝福を~

当自治会の第39回定期総会は、去る4月20日(日)午前10時半から12時半まで、当公民館集会ホールで行われました。登録会員総数298名に対し、出席者51名、委任状149名、計200名で過半数(定足数)に達し、総会は成立しました。議長に上地徳一氏(6班)、議事録署名人に花城てる子氏(4班)と友寄米子氏(3班)が選出されて議事は進行しました。

第1号議案・前年度事業活動報告、第2号議案・前年度収支決算報告と監査結果報告、そして第3号議案・新年度事業活動計画案、第4号議案・新年度収支予算案の通常議案のほか、第5号議案・「浦添グリーンハイツまちづくり総合基本計画案」及び第6号議案・新会長選出の件が議案に上程されました。今回も会員から積極的な意見、要望などが出され、活発な総会でした。審議の結果、原案通り承認されました。

なお、会長選出に関しては、3月までに自薦、他薦の会長候補がないため、会則に従い選挙管理委員会提案により、満場一致で新会長に与那嶺光國氏が選出され、新会長から指名された役員候補も全員承認をいただきました。また、新しい監事には、井上和則氏(9班)及び砂川ハツ子氏(4班)が承認されました。新役員執行体制に対し、会員の皆さんの大変な支えと励ましと協力をよろしくお願ひいたします。

※新役員の氏名等は、新会長挨拶の中で紹介しています。

自治会班体制 前期班長さんを紹介します

平成26年度の前期班長は次の方々です。班長は輪番制です。全会員のご協力をお願いします。

1班	A 比嘉洋和	B 泉 文二
2班	A 喜屋武 学	B 喜友名盛侑
3班	A 比嘉三廣	B 具志堅 洋
4班	A 新里親祥	B 安次富長栄
5班	A 松原清美	B 源河徳明
6班	A 山里一裕	B 小浜徹秋
7班	A 新城平一	B 上地哲誠
8班	A 新井孝雄	B 喜納政秀
9班	宮城能雄	10班 (調整中)

町内美化清掃・草花植付作業のお知らせ

~クリーンデー in うらそえ~

日 時: 5月25日(日)午前9時~11時

集合場所: 公民館広場

日本赤十字社の募金協力お願い

日赤浦添支部より、平成26年度の募金について協力依頼があります。国内外で人道的支援活動(医療・災害救援など)の貴重な財源になりますので、皆様のご協力をお願いします。募金目安一世帯500円です。

♪ふれあいサロン♪

日時: 5月15日(木)午後2時~3時30分

『婦人会による健康体操』

新会長挨拶 全自治会員の協力で更なる躍進を! 会長 与那嶺 光國

去る4月20日の自治会総会において自治会長に選出された与那嶺光國(1班)です。出身は名護市羽地、昭和22年生、趣味はギターと囲碁です。退職後4年前から松本前会長の下で副会長として自治会に関わってきましたが、この4年間でグリーンハイツ自治会活動は大きく成長したと感じています。

それは、従来実施してきた諸行事に加えて町内緑化事業(クロキ並木)、寺子屋活動、科学教室等の子ども支援活動、班別懇親会、ふれあいガーデン造成、サークル発表会、レクリエーション大会、新年会・成人式、向上会活動、地域福祉相談室、交通安全対策、各種公民館講座、先進地区視察、まちづくり委員会、直近のシンボルタワー建造など新しい活動を展開し、毎月の自治会通信でお知らせしてきたとおりです。

恒例の夏祭り盆踊り大会も若者の参加が増え、賑やかな地域行事に変貌しました。そのことは、前会長のリーダーシップと役員の献身的行動、若竹会、婦人会の協力関係、各班長、諸活動の実行委員・支援員や市役所や学校を始め、関係者のご支援の賜物であり、グリーンハイツは住みよい町になりつつあると思いますが、いかがでしょうか。

さて、このような時に自治会長を引き受けることになり大任ですが、8年間役員をさせていただいた経験を生かし、幸い去る自治会総会において今後10年間の指針となる『浦添グリーンハイツまちづくり総合基本計画』が策定されたので、その実現に向けて頑張ります。

それは、既存の諸事業の内容を充実させ、未実施事業については速やかに実現させるという明確なものです。しかし、私は優れたリーダーシップがなく、正直不安もありますが、その分みなさんの力の借りたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

☆そこで私なりの自治会経営に対する思いを若干述べます。

- 個人、家庭、地域は単独で存在していません。地球さえ太陽と月との関係で存在しています。よって地域住民は共に支え合って生きているという共助精神を大事に、可能な範囲で地域とのかかわりを持ってください。
- 自治会活動は、若竹会、婦人会とも密接に関連しているので、毎月の自治会役員会、班長会等に参画いただき、協働して推進します。
- 『自治会通信』は、編集委員会を設け、委員を選任し、自治会役員、班長、若竹会、婦人会、自治会員、サークル団体からの記事や声を反映し作成します。今後多くの意見を寄せてください。
- お隣近所の交流は自治会活動の根底です。班別懇親会を自治会と班長とで各班2年に1回は開催します。日ごろから挨拶や意見交換など親交を深めてください。

☆次に本年度の自治会全役員を紹介します。

去る総会で全役員を推薦し、承認を受けることができました。日ごろの活動で共助精神の有志の輪が大きくなっていることを実感しています。心から感謝申し上げます。自治会員のご支援をお願いいたします。

自治会長 与那嶺光國(1班) 新任

副会長 東内原克憲(3班) 新任

会計 永吉辰也(2班) 留任

書記 砂川栄作(6班) 新任

文化教養部長 喜屋武学(2班) 留任

" 副部長 横田正法(3班) 留任

体育厚生部長 玉城昌彦(2班) 留任

" 副部長 山里一裕(6班) 留任

環境防犯部長 我如古秀明(8班) 留任

" 副部長 新垣薰(5班) 新任

監事 井上和則(9班) 新任

監事 砂川ハツ子(4班) 新任

まちづくり委員会

空にそびえ立つグリーンハイツのシンボルタワー

～「まちづくりプラン賞」の成果～

浦添市が昨年募集した「第13回まちづくりプラン賞」に応募し、採択していただいた当自治会の事業計画が、シンボルタワー完成の形で実を結び、会員の皆様とともに慶賀の至りです。

これが実現した裏には、昨夏の「まちづくりプラン賞」受賞直後から、当自治会の「まちづくり委員会」において10数回に及ぶ研究・討議の経過がありました。この種の建造物は素人考えではどうにもなりませんので、専門家も何度も会議に加わっていただきました。1級建築士の石嶺好人様には設計図面の作成や構造計算等の面で、また(有)マエダ工業所社長の真栄田宗達様(5班)には、終始懇切なご指導・ご助言を賜りました。ここにご両名の貢献を記して深く感謝の意を表します。

落成式典は、浦添市関係当局職員の皆様を始め、施工業者の方々や自治会関係者を含め100名ほどのご出席をいただき、去る4月26日(土)午後2時から45分ほどの時間で執り行われました。その日は、風が強いため用意してあったテントも使用することができず、曇り空とはいえ、日差しも結構ある中での挙行となりました。式典場所は、ファミリーマートのグリーンハイツ店の角の道路。浦添署から交通規制の許可を貰って、10人の交通指導員を配置して対応しました。

式典では、浦添市都市建設部長(宇根弘氏)が市長祝辞を代読され、同部美らまち推進課長(登野城寛氏)がまちづくりプラン賞の趣旨をお話しくださいました。当自治会「三線サークル」(主宰・真地利尚氏・2班)の皆さんによる厳かな琉球古典音楽で幕開けをし、自治会代表5氏によるまちづくり宣言文の分担朗読を取り込むなど、演出も考えた式典でした。※5氏は、まちづくり委員会から国仲昌則氏(2班)、若竹会から末吉充子氏(6班)、婦人会から花城てる子氏(4班)、子ども代表として浦添中1年生の安里未夢さん(3班)、前田小学校4年生の大城康一君(1班)。

※まちづくり宣言文(3つの基本目標)=①私たちは、「花と緑あふれる美しい景観のまちづくり」を進めます。②私たちは、「心豊かで潤いと元気のあるまちづくり」を進めます。③私たちは、「健やかに安らかに楽しく暮らせるまちづくり」を進めます。以上、宣言します。

シンボルタワー建設協力への御礼と中間報告

このことについて、4月7日から募金協力をお願いいたしましたところ、4月30日現在で、781,000円のご寄付がありました。短期間でこれだけ集まったことは嬉しい驚きです。

募金は5月いっぱい終える予定です。今回は中間報告ですが、詳報は自治会通信6月号でお知らせします。

寺子屋委員会 浦添市青少年健全育成市民会議から

表彰を受けました！

～地域の子どもたちがすくすくと育ちますように～

去る4月24日(木)、午後6時から浦添市中央公民館で行われた浦添市青少年健全育成市民会議の定期総会において、当自治会の寺子屋委員会が同市民会議(西銘生弘会長)から表彰を受けました。推薦者は前田小学校。同校が当自治会の3年に及ぶ地道な「地域こども学習支援活動」を青少年育成活動への貢献ありと認めてくださったもの。これまでに延べ2410名の子どもさんが寺子屋で学習をしてきました。これからも当自治会では、地域の子どもを守り育てるために、活動を続けていきます。

なお、4月の寺子屋(地域こども学習支援活動)は、7回実施されました。公民館に来て学習した子どもの数は今月は少なめでしたが、16人(前月27人)、延べ39人(前月63人)でした。学習に来るお子さんは、中・低学年の子どもさんが比較的多いようです。寺子屋活動の狙いの一つは、家庭学習の習慣化に役立てていただくことです。どうぞ、親御さんたちも、寺子屋を一度は見にお出でください。そして、都合のつく方は、寺子屋活動と一緒に支援してください。

狂犬病予防注射・犬の登録

日時：6月1日(日) 時間：14:50～15:40

場所：グリーンハイツ公民館 *詳細は広報うらそえ参照

朗報

神里昭夫氏、国仲昌則氏に表彰状！

～ボランティア活動で地域貢献～

去る4月25日(金)、午後6時から、中央公民館において、浦添市市民憲章推進協議会の年次総会と市民憲章実践者の表彰がありました。表彰を受けたのは、個人17人、団体4団体でした。個人の部で、当自治会の神里昭夫さん(7班)と国仲昌則さん(2班)も受賞しました。

両氏の表彰事由は、昨年の「花と緑のふれあいガーデン」開設にあたり、地域づくりに対する貢献が顕著であったということです。神里さんは、コスモスとヒマワリの種をまいた直後から開園式まで、そしてそれ以後も毎日欠かさず水を撒き、見事な花園を作り上げるのに多大なご尽力をいただきました。昨年6月は、400坪いっぱいに咲いたコスモスとヒマワリの花畠の完成を新聞、テレビ、ラジオが取り上げていただき、お陰で花見客が毎日のように訪れ、応対に大わらわだったことを思い出します。また、国仲さんは、ガーデンの内と外の通路づくりを始め、畠小屋を自前で毎日コツコツと作業を積み重ね、立派な箱のを作ってくださいました。そのお陰により、ガーデンで畠仕事をする人たち(現在22名)が、雨や暑さをしのぐ場所として、また皆の憩いの場所として利活用されていることは周知のとおりです。バーベキューのガーデンパーティをして大賑わいだったことも思い出されます。

人目に付かない所で、地域の人々のために、懸命に働いてくれる人がいる。とても感動的ですね。こういう人たちが世の中を明るくしていくのだと思います。数年前に鯉のぼり掲揚台を子どもたちに贈るために空き缶や古新聞を回収して資金造成をした若竹会の皆さんのが努力もそうでした。

住みよい地域にしていくために、一人ひとりの自発的な奉仕の心と実践は実に尊いものです。

訂正とお詫び 予算案の修正について

平成26年4月20日(日)に行われた自治会総会において、平成26年度予算案を審議、承認をいただいたところであります。総会終了後に会員から予算案の誤りについてご指摘をいただきました。

ご指摘の内容は、〈収入の部〉で、まちづくりプラン賞(シンボルタワー関連)経費501,204円が、「前年度繰越金」と「補助金」の両方に計上されている、ということでした。精査の結果、ご指摘通りの誤りがありました。したがって、補助金に計上されている501,204円は削除します。

それに伴い、〈支出の部〉も変更する必要がありますので、別途配布の予算案の中で所要の訂正をさせていただいている。変更になる部分は網掛けで色付け表示しております。大きな変更点は、「営繕費」の内容の倉庫設置事業を次年度で対応することにしたため、その分の経費を除いて営繕費を15万円として計上しました。

ご確認の上、ご意見等がありましたら5月20日(火)までに公民館までご連絡ください。特段の意見等がない場合は、ご承認いただけたものとみなしますことをご了承ください。

この度は、初步的なことでミスをしてしまいました。訂正して深くお詫びいたします。また、総会資料の中で参考資料として付けてありました会則は、会費額の改定前の資料が間違って添付されていましたので、併せてお詫び申し上げ、ご海容のほどお願いいたします。

5月の自治会活動

- 3日(土) 評議員会 20:00
- 17日(土) 定例役員会 20:00
- 18日(日) 小学校新1年生激励会
- 25日(日) 町内美化清掃・草花植付作業 9:00～11:00
- 31日(土) 向上会 19:00

《編集後記》

今号は、新体制が整う前なので、前会長の責任において編集発行しました。4年間にわたりご愛読いただき、誠にありがとうございました。「いつも楽しみにして読んでいるよ」というお声に励まされました。退任のご挨拶は、記事幅狭のため、次号に掲載させていただきます。(松本淳)